

徳島市：市議会、新町西地区再開発の住民投票案を否決 市長「必要ない」／徳島

毎日新聞 2013年06月27日 地方版

徳島市が進める新町西再開発事業計画の是非を問おうと、市民グループ「住民投票の会」（代表委員・太田周造さんら3人）が直接請求した住民投票条例案について、徳島市議会は6月定例会市議会最終日の26日、賛成少数で否決した。議長を除く32人中、7人が賛成し25人が反対した。

住民投票の会は4万1494人分の署名を集めて直接請求。一方、原秀樹市長は「住民投票は必要ない」とする意見を添えていた。太田さんは否決後、「市民の生の声を聞いてもらえず憤りを感じる。計画についても、これまで十分に説明されていない」と話した。

計画では、商店街などがある新町西地区の1・8ヘクタールの土地に大小二つの音楽・芸術ホールを建設し、商業施設や船着き場を整備する。事業費は約154億円に上る見込みで、16年度末の完成を目指している。【山本健太】